

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (660), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (662), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and follow-up.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 664 課コード 0601 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 道路用地と道路施設の適切な管理・維持補修
(2) 目的: 安全で快適に通行できるように、道路用地と道路施設の適切な管理や効率的・効果的な維持補修を行います。
(3) 事業内容: 道路用地内の民有地の権原取得を進める。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 道路機能を確保するため、今後も道路用地の権原取得や賃貸借・使用貸借契約を締結する必要があるため。
改善案及び展開方向: 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (665), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (666), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	667	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 道路用地と道路施設の適切な管理・維持補修	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	建設部・道路課					
	③事業主体	個別事業 法定外公共物管理	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.2人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	4,525千円	当該(開始)年度	当初	2,200千円 (うち人件費 1,780千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全で快適に通行できるように、道路用地と道路施設の適切な管理や効率的・効果的な維持補修を行います。			事業目的	法定外公共物の草刈等の維持管理を行うとともに、将来的に道路とする必要性のない土地については、譲渡して効率的な財産管理を行う。						
(3) 事業内容	内容	法定外公共物の管理体制を確立し適切な維持管理・使用手続受付等・草刈り等の維持管理・境界確定等の財産管理を行うとともに、道路が必要な箇所についてはこの用地を活用し整備する。			当該年度執行計画	草刈等、必要最小限の維持管理を行うほか、不用な法定外公共物は譲渡する。						
		当該年度活動結果指標	譲渡申請の出された物件を100%譲渡する。			単位	%	想定値	100			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	譲渡申請の出された物件を100%譲渡する。				直接	譲渡件数/譲渡可能な申請件数		%	0	100		
令和4年度	譲渡申請の出された物件を100%譲渡する。				直接	譲渡件数/譲渡可能な申請件数		%		100		
令和5年度	譲渡申請の出された物件を100%譲渡する。				直接	譲渡件数/譲渡可能な申請件数		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			不動産鑑定料	420		不動産鑑定料(3月補正)	420 △130	0		不動産鑑定料	420	420
		予算(決算)額	合計	420	合計	290	0	合計	420	合計	420	
		(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
(10) 人件費等	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		420		290	0		420		420		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,247		2,070	1,780		2,289		2,289			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	22.47千円/%		20.7千円/%		0							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	日常生活道路、通路として、安全で快適に通行できるように維持管理を行う。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 法定外公共物においても、日常生活道路として通行できるよう維持管理を行なう必要がある。								
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 維持管理は所有者の地方自治体が行うものであり、現段階では市以外の実施はできない。		○要 ●不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる ■③その他		<その他の内容> 市の所有物であるため。		<その他の内容>		<その他の内容>		
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	0	100	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (b/f×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 払い下げの申請がなかった。		
					0	+∞			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託	<input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>		
	2,070	177	<削減の内容>		1,780	85.99	<超過理由等> 令和3年度は払い下げの申請がなかった。		
	7.88								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	4.83	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 払い下げの申請がなかった。		
		%	10万円		0	+∞			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	今後も法定外公共物を適正に維持管理し、払い下げについても基準等を遵守し業務を行っていく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (668), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	671	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 道路空間の魅力化の推進	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	建設部・道路課							
	③事業主体	個別事業 街路樹の維持管理事業	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市										
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()	⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.3人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 19,496千円	当該(開始)年度	(当初)	51,402千円 (うち人件費 2,670千円)									
	⑧施策の位置づけ	施策コード 63203	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	魅力ある快適な道路空間をつくるため、その地域や道路にふさわしい路面のインターロッキングブロック舗装、街路灯のLED化、サインのデザイン、街路樹の選定などを行うとともに、街路樹の適切な維持管理を行います。			事業目的	我孫子市の環境軸をより厚みのある豊かなものとするために、車両・歩行者の安全を確保しながら街路樹を守り育てる。								
(3) 事業内容	内容	街路樹の路線別特色に基づき適正・効率的に剪定、消毒、倒木・枯木処理、補植等を実施する。			当該年度執行計画	樹内除草 18,000㎡ 樹木剪定 1,805本 樹木消毒 150本								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	街路樹の路線別特色に基づき適正・効率的に剪定、消毒、倒木・枯木処理、補植等を実施する。			当該年度活動結果指標	街路樹維持管理率								
(5) 当該年度	街路樹の路線別特色に基づき適正・効率的に剪定、消毒、倒木・枯木処理、補植等を実施する。	指標種類	直接		指標	街路樹維持管理率(病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去件数/病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去必要件数)		単位	%	想定値	100			
(6) 令和4年度	街路樹の路線別特色に基づき適正・効率的に剪定、消毒、倒木・枯木処理、補植等を実施する。	指標種類	直接		指標	街路樹維持管理率(病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去件数/病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去必要件数)		単位	%	実績値	0			
(7) 令和5年度	街路樹の路線別特色に基づき適正・効率的に剪定、消毒、倒木・枯木処理、補植等を実施する。	指標種類	直接		指標	街路樹維持管理率(病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去件数/病害虫・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去必要件数)		単位	%	実績値	100			
(7) 事業実施上の課題と対応	街路樹剪定により発生する剪定枝葉のリサイクル化、病害虫に対する散布剤量の減量化	代替案検討	○有 ●無											
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			剪定・消毒・樹内除草・倒木等処理	46,768		剪定・消毒・樹内除草・倒木等処理	48,732	45,096		剪定・消毒・樹内除草・倒木等処理	48,732		剪定・消毒・樹内除草・倒木等処理	48,732
		予算(決算)額	合計	46,768	合計	48,732	45,096	合計	48,732	合計	48,732			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0			
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0			
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0			
	一般財源		46,768		48,732	45,096		48,732		48,732	48,732			
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.34		0.3	0.3		0.34		0.34	0.34			
	正職員人件費		2,958		2,670	2,670		3,026		3,026	3,026			
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0	0			
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0	0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		49,726		51,402	47,766		51,758		51,758	51,758			
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標		497.26千円/%		514.02千円/%	477.66								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	安全で快適な道路機能の確保しながら都市環境の保全、景観の向上、潤いある生活環境の実現を目指して街路樹を管理育成する。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				<その他の内容>				○要 ●不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				<その他の内容>				○要 ●不要		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				改善検討		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他				自治会等の美化活動の内容と日程の調整を図る。				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 自治会が実施する道路パトロールや美化活動等で害虫や支障枝の状況について情報提供をもらい、剪定時期等の調整を図った。		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				改善検討		
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他				害虫防除の薬剤使用量の削減				適切な時期に剪定を実施するなどにより、農薬散布の減量に努めた。		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)		目標値(b) (%)		目標値の妥当性のチェック				達成状況		改善検討
	0		100		■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f) (%) 100		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		改善検討		
	事業費(c) (千円) 51,402		事業費削減額(d) (千円) △1,676		■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 □④民間委託				実績値(g) (千円) 47,766		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		改善検討		
	0.19		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h) 0.21		○要 ●不要		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	街路樹の特徴や路線別の課題に基づき、今後も剪定等を適正に行っていく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (672), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2020-2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (674), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation details including current status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (675), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details for fiscal year 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (677), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (678), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (679), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environmental impact, and efficiency, including checklists and target achievement data.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the project, including status (ongoing, completed, etc.) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	680	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 道路用地と道路施設の適切な管理・維持補修	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	建設部・道路課		
	③事業主体	個別事業 道路情報の提供（台帳、確定図の閲覧）	④対象地区		○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市					
	⑤事業期間	●市 ○その他（ ）		⑥担当職員数	8人（換算人数）		0.37人			
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	10,370千円		当該（開始）年度	（当初）	6,747千円	（うち人件費）		3,293千円
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ（計画名）
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全で快適に通行できるよう、道路用地と道路施設の適切な管理や効率的・効果的な維持補修を行います。			事業目的	道路の維持管理を行うため、道路幅員や埋設管情報、境界査定情報を電算化し、維持管理しやすく簡単に情報提供できるようにする。				
(3) 事業内容	内容	道路台帳や査定資料等を電算化した道路管理情報システムへ、新たに認定された道路や境界査定した道路の情報を入力し、市民や事業者へ情報を提供する。 令和3年12月に道路台帳等の統合型GISの運用を実施し、道路台帳図、路線網図、公共基準点をHP公開する。			当該年度執行計画	道路認定、区域変更等や境界査定に伴う情報をシステム内にデータ投入し、できるだけ最新の情報を提供する。 令和3年12月より統合型GISの運用を開始する。				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）			指標種類	指標		単位	%	想定値	100
当該年度	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%			直接	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%		%		実績値	100
令和4年度	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%			直接	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%		%			100
令和5年度	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%			直接	認定路線等件数+道路境界確定件数/データ投入件数 100%		%			100
(7) 事業実施上の課題と対応	統合型GIS移行に向けて委託業者等との協議、進行状況確認、移行データの内容確認について時間を有される。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
	消耗品	道路情報管理システム保守点検・更新委	287	消耗品(コピー用紙)	道路情報管理システム保守点検・更新委	287	消耗品(コピー用紙)	道路情報管理システム保守点検・更新委	287	
	道路情報管理システム賃借料	2,335	印刷製本費(河川占用コピー代)	1,509	印刷製本費(河川占用コピー代)	2	印刷製本費(河川占用コピー代)	2	2	
	図書複写料	2	道路情報管理システム賃借料	203	GISデータ更新委託料	152	GISデータ更新委託料	0	0	
* 統合型GISシステムの導入検討	0	* 印刷製本費(河川占用コピー代)	2	道路台帳図面等デジタル化業務委託	2	道路台帳図面等デジタル化業務委託	0	0		
			【政策】統合型GIS導入に伴うデータ移行(3月補正)	605						
			道路情報管理システム保守点検・更新委	△847						
	予算(決算)額	合計	2,827	合計	2,607	合計	289	合計	289	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源		2,827		2,607		289		289	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.32		0.37		0.32		0.32	
	正職員人件費		2,784		3,293		2,848		2,848	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			5,611		5,900		5,850		5,850	
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標)			56.11千円/％		59千円/％		58.5			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	道路情報の提供は、道路法第28条に定められており、道路課の窓口へ市道の確認、幅員、埋設状況、境界査定など道路情報について多くの方が調べて来ている。 また、その情報を紙ベースで管理すると膨大な量になり、維持管理しにくく情報提供にも時間がかかる。 現在の道路管理情報システムを統合型GISに移行し、道路台帳、公共基準点、路線網図をHP公開する事で、情報提供を迅速に利便性を高めるとともに窓口負担の軽減を行う。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 年度に発生した変更等をすべて更新できた。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容> 該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合はその内容)				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし								
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし								●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 閲覧・提供に対してすべて対応できた。		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	5,900	△289	<削減の内容>		5,850	99.15			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	1.69		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 公開型GISが稼働し、更新等の委託業務が年度途中で必要なくなったため。		
					1.71	101.18			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	道路台帳の提供は道路法で定められているため、今後も現状どおり推進していく。 事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (681), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (682), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現するために.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes text about future plans and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (683), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (684), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	686	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 徒歩・自転車交通の安全性・快適性の確保 個別事業 我孫子隧道の歩道改修	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	②部課名	建設部・道路課									
	③事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> その他 ()	④対象地区	<input checked="" type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	平成14年度 ~		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.01人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	152,998千円		当該(開始)年度	(当初)	89千円 (うち人件費 89千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	部門別計画への位置づけ	(計画名)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	徒歩や自転車交通の安全性と快適性を高めるため、歩道の段差解消や障害物の除去などのバリアフリー化や、点字ブロックなどの安全施設の整備を進めるとともに、自転車走行空間の確保に努めます。			事業目的	我孫子隧道の歩道を改修することにより、歩行者及び自転車利用者が安全で快適に通行できるようにする。									
(3) 事業内容	内容	歩行者及び自転車利用者が安全で快適に通行できるよう、我孫子隧道の改修を行う。 南側取付け階段改修 (階段勾配5.1%を2.5%に改修済) 〔1期工事分〕 北側取付け階段改修 (階段勾配5.4%を4.7%に暫定改修済) 〔2期工事分〕 北側取付け階段改修 (階段勾配4.7%を2.5%に改修)			当該年度執行計画	4月~12月 関係機関 (占有物管理者、JR、近隣住民) 調整を行い、整備手法を検討する。									
		当該年度活動結果指標	対応策検討の進捗率	単位	%	想定値	20		実績値	20					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	関係機関との調整を行い、2期工事分 (北側階段の改修) の方針を検討する。			直接	対応策検討の進捗率		%	20	20						
令和4年度	関係機関との調整を行い、2期工事分 (北側階段の改修) の方針を検討する。			直接	対応策検討の進捗率		%		30						
令和5年度	関係機関との調整を行い、2期工事分 (北側階段の改修) の方針を検討する。			直接	対応策検討の進捗率		%		40						
(7) 事業実施上の課題と対応	北側階段の改修は、用地の確保やJR構造物の移転等の課題が多く、多大な費用と時間を要することが予想されるため、我孫子駅脇の自由通路の計画に合わせ、今後の方針について検討する必要がある。			代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		*	整備手法の検討	0	*	整備手法の検討	0	0	0	*	整備手法の検討	0	*	整備手法の検討	0
		合計	0	合計	0	合計	0	合計	0						
		予算(決算)額	0	0	0	0	0	0	0						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源		0		0		0		0		0		0		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.02		0.01		0.01		0.02							
	正職員人件費	174		89		89		178							
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0							
	臨時職員賃金額	0		0		0		0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	174		89		89		178							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	8.7千円/%		4.45千円/%		4.45										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	我孫子隧道内には、隧道と交差する市道と階段で取り付く歩道が整備されているが (12時間通行量：歩行者515人、自転車284人)、歩道を利用するために大きな迂回が必要で急なことから、特に自転車利用者の通行に支障をきたしている。このため、現状としては歩道が整備されていない本線の車道脇を通行する自転車等が多く (12時間通行量：歩行者107人、自転車409台)、危険な状況となっている。また、我孫子隧道は、駅周辺における南北の往来施設として、重要な役割を担っていることから、歩行者、自転車利用者が安全で快適に通行できるよう、歩道取付け階段の改修並びに本線車道脇への歩道整備が必要となっている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 歩行者・自転車利用者の安全確保のため、情報収集及び関係機関との調整を継続していく。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 ○②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>			
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし				○要 ●不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	20	20	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 用地確保やJR構造物の移設等の課題が残る。		
	20	20			20	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	89	85	<削減の内容>		89	100	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	22.47	22.47	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
	22.47	22.47	10万円		22.47	100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (687), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about providing safe environments and a direction for improvement.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (689), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (692), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (693), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

Summary table for post-evaluation with columns for status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	695	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 道路用地と道路施設の適切な管理・維持補修	実施計画への位置づけ		<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	建設部・道路課			
	③事業主体	個別事業 車両制限の許可	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	平成20年度～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.06人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	855千円		当該(開始)年度	(当初)	1,535千円 (うち人件費 534千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全で快適に通行できるように、道路用地と道路施設の適切な管理や効率的・効果的な維持補修を行います。			事業目的	道路の構造を保全し、一般交通の危険を防止するため。					
(3) 事業内容	内容	道路法による保安基準（車両の長さ、幅、高さ、総重量等）を超える車両については、車両制限令に基づき、道路管理者の許可が必要となる。申請に基づき、道路の構造、幅員等を考慮し、通行経路の変更や通行条件を付し許可する。なお、道路管理者を異にする以上の道路に係るものは、一つの道路管理者が他の道路管理者に協議し同意を得れば許可することができるとなっており、本市においては協議に対する回答・同意が主となっている。			当該年度執行計画	適宜、迅速かつ適正に業務を執行する。					
		当該年度活動結果指標	全件処理率	単位	%	想定値	100	実績値	100		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	許可件数/申請件数		%	100	100		
令和4年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	許可件数/申請件数		%		100		
令和5年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	許可件数/申請件数		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		申請・許可事務処理	0	申請・許可事務処理 パートタイム会計年度任用職員0.5	1,001	0	859	申請・許可事務処理 パートタイム会計年度任用職員0.5	1,001	0	1,001
		予算(決算)額	合計	0	合計	1,001	859	合計	1,001	合計	1,001
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源		0		1,001	859		1,001		1,001		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
換算人数(人)		0.02		0.06	0.06		0.02		0.02		
正職員人件費		174		534	534		178		178		
嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0	0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		174		1,535	1,393		1,179		1,179		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1.74千円/%		15.35千円/%	13.93						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	申請に対して、道路法及び車両制限令に基づき、対応する必要がある。			<input checked="" type="radio"/> 事前確認での想定どおり <input type="radio"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 許可手続きについて、法を遵守し、遅延なく進めたため				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="radio"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>			<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	<input type="radio"/> 自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容> 法令等で道路管理者が実施することが定められている。									
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画あり <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画あり <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画あり <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 法令等で道路管理者が実施することが定められている。								<input type="radio"/> ①当初期待した以上 <input checked="" type="radio"/> ②当初期待したとおり <input type="radio"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因> なし	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容			実施した具体的な内容		環境への配慮	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし。								<input checked="" type="radio"/> ①想定どおり <input type="radio"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因> なし	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況		<input checked="" type="radio"/> ①目標値達成 <input type="radio"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 許可手続きについて、法を遵守し、遅延なく進めたため		
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(%) 100 達成率(%) (f/b×100) 100				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		事業費の削減対策について		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託			実績値(g)(千円) 1,393 対事業費(%) (g/c)×100 90.75		<input type="radio"/> ①想定事業費未済 <input checked="" type="radio"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="radio"/> ③想定事業費超過 <input checked="" type="radio"/> ①事前の想定どおり <input type="radio"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因> なし		
事業費削減率(%)		<削減の内容>			<超過理由等>					
△782.18										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		<input checked="" type="radio"/> ①目標値以上 <input type="radio"/> ②目標値と同程度 <input type="radio"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> なし		
	6.51	単位	費用単位	<input checked="" type="radio"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="radio"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h) 7.18 対目標値(%) (h/e)×100 110.29			

3. 事後評価									
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)									
評価コメント					改善策及び展開方向				
道路管理者である市が、許可判定を行う必要があるため、現状通り推進していく。随時マニュアルの更新に努めるとともに、必要に応じて他の担当者や申請内容や許可内容を共有し、通行による道路破損等や市民からの連絡があった場合の対応・連携が遅延なく行えるよう取り組んでいく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	696	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 道路用地と道路施設の適切な管理・維持補修	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	建設部・道路課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	平成20年度 ~		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.65人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	6,454千円		当該(開始)年度	(当初)	6,345千円 (うち人件費 5,785千円)		(変更後)	6,344千円 (うち人件費 5,785千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全で快適に通行できるよう、道路用地と道路施設の適切な管理や効率的・効果的な維持補修を行います。			事業目的	道路の本来の機能を妨げない範囲で、一般交通以外の目的で道路を使用することを許可・承認し、道路の使用の秩序の維持を図る。					
(3) 事業内容	内容	道路占用許可・道路工事施工承認・法定外公共物使用及び土木工事施工許可について申請者に対し、道路法に基づき、指導調整を行い、許可書を発行する。許可・承認のとおり正しく工事が実施されたか検査し、道路占用料条に基づき占用料の徴収を行う。また、道路占用台帳管理システムの中の地図機能を利用し、申請場所を管理することで申請場所の抽出や検索を迅速に行えるようにし、完了検査やクレーム処理に対する事務の効率化を図る。			当該年度執行計画	現在使用中の道路占用システム及び法定外道路に関する使用許可管理システムを継続的に活用し、道路占用事務の効率化を図る。					
		当該年度活動結果指標	処理率 (許可件数/申請件数)	単位	%	想定値	100		実績値	100	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	処理率 (許可件数/申請件数)		%	100	100		
令和4年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	処理率 (許可件数/申請件数)		%		100		
令和5年度	適正に指導・調整し、事務処理を行う。			直接	処理率 (許可件数/申請件数)		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		消耗品費	38	消耗品費	37	消耗品費	38	消耗品費	38		
		道路占用システム保守点検委託料	462	道路占用システム保守点検委託料	462	道路占用システム保守点検委託料	462	道路占用システム保守点検委託料	462		
		* 道路占用システム改修	2,970	事務用備品購入費	60						
予算(決算)額	合計		3,470	合計		559	合計		500		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源	△75,530	△77,039	559	△78,500	500					
その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他	79,000	77,598	0	79,000	0					
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.93	0.65	0.65	0.93						
	正職員人件費	8,091	5,785	5,785	8,277						
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0						
	臨時職員賃金額	0	0	0	0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	11,561	6,344	6,344	8,777	8,777						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	115.61千円/%		63.44千円/%		63.44						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	道路管理者以外が道路に関する工事や維持を行う場合及び工作物・物件・施設を設けて道路を使用する場合は道路法第24条及び第32条に基づき、道路管理者が審査し、許可、承認をしなければならない。また、毎年、年間約1000件の許可・承認事務を一括管理することにより、事務処理・文書管理の改善・効率化が図れる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 申請に対し適切に処理した				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 道路法に基づき、市が直接対応する必要がある。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 申請に対し適切に処理した。		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	6,344	5,217			6,344	100			
	事業費削減率 (%)				<超過理由等>				
	45.13								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	1.58	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 目標値と同程度		
		%	10万円		1.58	100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	道路法に基づき、今後も事業を進めていく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	699	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 幹線道路の整備・改良	個別事業 手賀沼公園・久寺家線の整備	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	建設部・道路課								
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input checked="" type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	令和3年度～令和4年度			⑥担当職員数	5人 (換算人数 1.1人)									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,100,000千円		当該(開始)年度	当 初	147,506千円 (うち人件費 9,790千円)		(変更後)	69,417千円 (うち人件費 9,790千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	都市計画マスタープラン					
(2) 目的	施策目的・展開方向	中心拠点活性化の観点から、現在整備を進めている都市計画道路3・4・14号手賀沼公園・久寺家線の整備を完了させるとともに、3・5・15号根戸新田・布佐下線の整備に合わせて、3・4・9号下ヶ戸・中里線と3・4・10号青山・日秀線の整備を進めます。また、事故多発箇所や渋滞箇所については、安全施設我孫子都市計画道路事業は、我孫子地区内を円滑に移動できる道路網を整備するため、国道6号から根戸新田・布佐下線間全長1,270mのうち未整備区間の延長520m(幅員:一般部16m・交差部19m)の新設をする。			事業目的	我孫子地区中心拠点へアクセスする路線として、国道6号から根戸新田・布佐下線へ南北をつなぐ幹線道路を整備し、自動車の交通導線を公園坂通りから本路線へ移行、安全で利用しやすい道路づくりを目指す。									
(3) 事業内容	内 容				当該年度執行計画	○4月～3月 都市計画道路整備工事									
(4) 達成目標(期待する成果)	当該年度	達成目標(期待する成果)			指標種類	指 標		単 位	%	想定値	95				
	令和4年度	道路開通に向けた整備を進める。			直接	整備進捗率(工事進捗率)		%		実績値	95				
	令和5年度	整備を完了する。			直接	整備進捗率(工事進捗率)		%			100				
	令和6年度				-						0				
	(7) 事業実施上の課題と対応	早期の供用開始に向けて整備工事を進める。			代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費 用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		政策	内 容	金額(千円)	政策	内 容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内 容	金額(千円)	政策	内 容	金額(千円)	
(9) 財源内訳	予算(決算)額	合 計	0	合 計	59,627	49,261	合 計	182,300	合 計	0					
(10) 人件費等	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0					
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0					
	起債	充当率	0%	0	充当率	90%	36,100	充当率	0%	0					
	一般財源			0			13,161			53,300					
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			0		69,417	59,051		182,300		0					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/**		730.71千円/%		621.59										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	我孫子駅から手賀沼公園へ向かう公園坂通りの自動車交通動線を本路線に分散し、安全で快適な交通空間を確保する必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> まちづくりの面から必要性が高い幹線道路である。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>				<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービスの水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された ■⑦その他 <その他の内容> 都市計画法に基づく認可事業であるため、市が実施する必要がある。				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容> 該当なし								
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 該当なし 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				環境への配慮
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input checked="" type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>				・近隣の手賀沼公園の景観に配慮した樹種による街路樹整備 ・透水性ブロックによる歩道舗装整備によりヒートアイランド現象を緩和する ・工事による建築廃材を適切に処理した。				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	95	95	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> スケジュールに沿って工事を施工した。		
					95	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因> <超過理由等> 道路の開通が令和4年度となったため、繰越となった工事が発生した。		
	69,417	△69,417			59,051	85.07			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.14		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 道路開通に必要な工事を適正に施工した。		
				0.16	114.29				

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (701), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 一般, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (703), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022, 2023, 2024, and 2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性, and (6) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the continuation of the project and a plan for improvement.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	711	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 自転車駐車場の利用促進 個別事業 自転車等駐車対策事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・道路課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	平成31年度 ~		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.7人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	167,180千円		当該(開始)年度	(当初)	167,180千円 (うち人件費 6,230千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	各駅周辺の自転車放置禁止区域内における歩行者等の安全を確保するため、自転車駐車場の利用促進や放置自転車のパトロール強化に取り組み、安全で快適な歩行者空間を創出します。			事業目的	放置自転車禁止区域及び公共の場所において放置自転車を撤去し、歩行空間を確保する。自転車等駐輪場維持管理運営を行うことで、駅周辺の自転車の放置を防止する。						
(3) 事業内容	内容	○放置自転車対策 ・放置自転車禁止区域及び公共の場所の放置自転車の撤去・移送・撤去後60日保管 ○自転車等駐輪場管理運営 ・市内15か所の自転車等駐輪場の管理運営 ○啓発活動 ・自転車の放置抑止のためのパトロールの実施、自転車等駐輪場への利用誘導			当該年度執行計画	4月~3月 放置自転車の撤去・移送・保管・返還、市内15箇所の自転車等駐輪場の管理運営 6月~12月 我孫子駅北口自転車等駐輪場一時利用施設改修 10月~11月 放置自転車クリーンキャンペーン 1月~3月 新年度の自転車等駐輪場利用者募集						
		当該年度活動結果指標	自転車等駐輪場の利用率 (放置自転車返還台数: R1実績値200台/想定値450台)	単位	%	想定値	80		実績値	63		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	自転車等駐輪場を整備して放置自転車を減少させ、駐輪場利用を促進する。			直接	自転車等駐輪場の利用率 放置自転車返還台数目標値(445台)		%	75	80			
令和4年度	自転車等駐輪場を整備して放置自転車を減少させ、駐輪場利用を促進する。			直接	自転車等駐輪場の利用率 放置自転車返還台数目標値(440台)		%		80			
令和5年度	自転車等駐輪場を整備して放置自転車を減少させ、駐輪場利用を促進する。			直接	自転車等駐輪場の利用率 放置自転車返還台数目標値(435台)		%		80			
(7) 事業実施上の課題と対応	新型コロナウイルスの感染拡大により、テレワーク等が推進されている状況が続けば、自転車等駐輪場の利用者数に影響が出る。ただし、代替となる施設・手法が無いため、引き続き業務を続けていく必要がある。			代替案検討	●有 ○無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
予算(決算)額		合計		合計		合計		合計		合計		
国庫支出金		補助率 0%		0		0		0		0		
県支出金		補助率 0%		0		0		0		0		
起債		充当率 0%		0		0		0		0		
一般財源		0		73,018		155,148		72,138		72,338		
その他の財源		□特会 □受益 □基金 □その他		0		83,332		82,852		82,852		
換算人数(人)		0		0.7		0.7		0.7		0.7		
正職員人件費		0		6,230		6,230		6,230		6,230		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		0		167,180		161,378		161,220		161,420		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0千円/**		2,089.75千円/%		2,561.56						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	放置自転車の撤去・移送を行うことで駅前の歩行者空間が確保できる。自転車等駐輪場を適正に維持管理運営することにより、放置自転車を減少させ、駅前の歩行者空間が確保できる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 自転車等駐輪場対策事業をシルバー人材センターに委託し、適正に事業を実施することができた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				改善検討
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)				管理運営業務については、地域市民が働く我孫子市シルバー人材センターに委託している。				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	環境に配慮して事業を進めているか？				自転車等駐輪場を運営することで、自転車利用が促進され、環境負荷軽減にも貢献した。				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)		目標値(b) (%)		達成状況		達成率 (%)		改善検討
	75		80		実績値(f) (%)		78.75		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減				実施状況				改善検討
	事業費(c) (千円)		事業費削減額(d) (千円)		実績値(g) (千円)		対事業費(%) (g/c) × 100		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		達成率 (%)		改善検討
	0.05		●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)		80		○要 ●不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる統合。令和4年度からは統合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは統合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (712), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for various criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including a summary table and a comment box for future improvements.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	716	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																			
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 駅施設のバリアフリー化の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・道路課												
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	<input checked="" type="checkbox"/> 我孫子 <input checked="" type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市															
	⑤事業期間	平成3年度～		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.68人												
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	332,674千円		当該(開始)年度	(当初)	332,718千円 (うち人件費 6,052千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)									
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63403	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名)											
(2) 目的	施策目的・展開方向	誰もが安全で快適に駅施設を利用できるよう、新木駅では、自由通路を整備し、駅南口・北口にエレベーター・エスカレーターを設置するとともに、我孫子駅と天王台駅では、自由通路の整備を検討します。また、駅構内のエレベーターの設置を支援します。			事業目的	東日本旅客鉄道(株)が実施する駅構内のバリアフリー化・安全対策を支援することで、駅を利用する多くの市民の利便性向上及び安全に繋がる。													
(3) 事業内容	内容	○我孫子駅のバリアフリー化 ・令和2年10月6日に締結した協定に基づき、全ホームエレベーター設置及びトイレ改修に関してJR東日本に支援を行う。 ○我孫子・天王台駅のホームドア設置支援 ・駅利用者の転落防止のため、東日本旅客鉄道(株)が整備するホームドアに関して、支援の方法を検討する。			当該年度執行計画	4月～3月 我孫子駅構内エレベーター工事 4月～3月 我孫子・天王台駅のホームドア整備支援の検討													
		当該年度活動結果指標	我孫子駅ラチ内エレベータ整備進捗率		単位	%	想定値	60											
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値										
当該年度	我孫子駅ラチ内EV整備進捗率			直接	当該年度進捗率		%	60	60										
令和4年度	我孫子駅ラチ内EV整備進捗率			直接	当該年度進捗率		%		80										
令和5年度	我孫子駅ラチ内EV整備進捗率			直接	当該年度進捗率		%		100										
(7) 事業実施上の課題と対応	我孫子駅構内のEV設置については、市民の多くが求めるものであることから、自由通路整備計画と切り離し、JR東日本と協力し、先行して整備することを検討していく。また、我孫子駅・天王台駅のホームドアに関しては、整備後の効果を考慮し、支援を検討していく。			代替案検討	○有 ●無														
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度											
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)								
予算(決算)額		合計		0		合計		326,666		122,212		合計		200,000		合計		153,334	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	53,332			
	起債	充当率	0%	0	充当率	75%	207,800	充当率	75%	150,000	充当率	75%	25,000	充当率	75%	75,002			
	一般財源			0			118,866			50,000			75,002			75,002			
その他の財源		<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0		0.68		0.68		0.68											
	正職員人件費	0		6,052		6,052		6,052											
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0											
	臨時職員賃金額	0		0		0		0											
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	0		332,718		128,264		206,052		159,386										
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/ **		5,545.3千円/%		2,137.73														

2. 事業の評価 (DO+CHECK)												
評価項目		事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	我孫子駅のラチ内EV整備は、市民の多くが早期実現を望む事業であり、市としても市民生活向上のため、東日本旅客鉄道(株)に対して積極的な支援を行っていく必要がある。また、ホームドアについては、近年、ホームから線路への落下事故が増えていることを考慮し、整備主体であるJR東日本に支援を行っていく必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 工事協定を締結し、工事に着手した。工事も順調に推移している。				○要 ●不要		
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ●②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ●④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 駅バリアフリー施設の整備には、自治体の支援がなければ早期実現が図れないものとなっている。		○要 ●不要		
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要		
	環境への配慮	配慮の視点 <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ●⑤その他		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要		
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック ●①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況	実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 本格的な工事に着手し、着手後も工程表どおり推移している。		○要 ●不要	
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策 ●①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e) 単位 費用単位 % 10万円		計算方法 ○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 工事費について翌年度以降に繰越となったため。		○要 ●不要	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる統合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1550), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1790), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (1791), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with sections for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including status (ongoing, completed) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1829), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022, 2023, 2024, and 2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section for the project's progress and a '改善策及び展開方向' section for future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1889), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, objectives, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1925), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1970), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2016), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including purpose, content, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, citizen participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2119), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2157), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2174), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2283), 課コード (0601), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field for the evaluation.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2321	課コード	0601	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴う公共交通事業者支援		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	建設部・道路課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	令和3年度 ~ 令和3年度			⑥担当職員数	0人 (換算人数)		0人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	4,870千円		当該(開始)年度	(当初)	0千円 (うち人件費 0千円)		(変更後)	4,870千円 (うち人件費 0千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63402	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民が快適に通勤・通学や日常生活に必要な移動ができるよう、駅や各施設への重要な交通手段であるバス路線の延長など、地域住民や公共交通事業者と連携し、バス輸送力と利便性の向上を図ります。また、市域東側の新たな公共交通として、シャトルバスの導入について市内バス事業者等と協議していきます。			事業目的	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、利用者が減少した市内公共交通事業者に対して支援を行う。					
(3) 事業内容	内容	○我孫子市公共交通事業者感染対策緊急支援 ・路線バス事業者・タクシー事業者に対して1台当たり30,000円の支援を行う。 ・送迎バス事業者（高齢者等外出応援事業協力事業者）に対して1台当たり10,000円の支援を行う。			当該年度執行計画	10月 ~ 予算計上（臨時議会）、支援要綱制定 10月～3月 ~ 事業者からの申請受付、支援金交付					
		当該年度活動結果指標	支援金交付事業者数	単位	者	想定値	19		実績値	16	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	支援を希望する事業者に対して、支援金を交付することで感染拡大防止に繋げる。				直接	支援金交付事業者数		者	19	19	
令和4年度					-					0	
令和5年度					-					0	
(7) 事業実施上の課題と対応	タクシー事業者については、東葛地域免許となっているため、市内事業者の特定及び我孫子市内で使用されている車両の特定が必要となる。				代替案検討	○有 ●無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民の移動の足を確保するため、新型コロナウイルスの感染が拡大する中において、運行を止めずに事業を営んでいる公共交通事業者を支援することは必要な事業である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 事業者が早期な支援を実施できた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ●②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ●④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 実情に合わせ支援を行うことができるのは市しかない。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 緊急支援事業であるため				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ●⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(者)	目標値(b)(者)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要
	19	19	●①客観的なデータ・事実に基づき設定している ○②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(者)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 事業を廃業した個人事業者があり、制度開始後に対象者が減少したため。		
	16	84.21							
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	●①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ○②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 ○③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 ○④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要
0.39	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 事業を廃業した個人事業者があり、制度開始後に対象者が減少したため。		

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ●その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	新型コロナウイルスに対する公共交通事業者支援は事業完了とするものの、市民に必要な移動手段を確保するため、社会情勢に応じて必要な支援を行っていく。				今後の社会情勢に応じて、必要な支援を検討し、対策していく。					